



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月5日

上場会社名 株式会社 メンバーズ

上場取引所 名

コード番号 2130 URL <http://www.members.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 剣持 忠

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員兼コーポレート  
ービスディビジョン長 (氏名) 小峰 正仁

TEL 03-5144-0660

四半期報告書提出予定日 平成26年2月10日

配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	4,014	16.1	145	36.1	144	36.4	72	60.7
25年3月期第3四半期	3,456	5.4	106	△30.7	105	△41.1	45	△74.6

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 76百万円 (74.0%) 25年3月期第3四半期 44百万円 (△74.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	12.52	12.11
25年3月期第3四半期	7.86	7.52

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	2,364	1,471	61.3
25年3月期	2,448	1,402	56.8

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 1,449百万円 25年3月期 1,390百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	ー	0.00	ー	4.00	4.00
26年3月期	ー	0.00	ー		
26年3月期(予想)				ー	ー

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年3月期の配当予想については未定であります。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,580	15.8	310	58.4	310	59.1	180	85.0	31.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	5,967,400 株	25年3月期	5,934,600 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	156,800 株	25年3月期	156,800 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	5,793,079 株	25年3月期3Q	5,743,980 株

(注) 期末自己株式数には、株式給付信託(J-ESOP型)信託口が保有する当社株式80,000株を含んでおります。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料における業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

四半期決算補足説明資料は平成26年2月5日(水)に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新政権による各種経済政策への期待感から円安傾向や株価上昇がみられ、設備投資や個人消費においても徐々に回復が進み、企業の業績改善等の動きがみられました。一方で、当社を取り巻くインターネット業界においては、ソーシャルメディア広告の市場規模が、平成24年の237億円から平成28年の578億円に成長する(株式会社野村総合研究所発表)と予測されているように、順調に拡大を続けております。また、SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)の中でも特に実名インターネット時代を象徴するFacebookは、全世界で11億9,000万人以上のアクティブユーザを持ち、日本国内でも2,100万人を超えております。企業のマーケティング活動においては、Facebookに加えて、特性の異なる様々なソーシャルメディアの積極的な活用が進んでいると同時に、ソーシャルメディアと親和性の高いYouTube等の動画コンテンツを活用したマーケティングも近時注目を集めております。

そのような中、当社グループはナショナルクライアントを対象に、Facebook広告・運用案件の拡大や企業Webサイトのソーシャル化、コミュニティサイト構築等のFacebookインテグレーション案件の拡大、企業Webサイト運営業務を一括代行するWebマネジメントセンター運営代行サービスに注力しております。その成果もあり、平成26年3月期はFacebookを中心としたソーシャルメディア関連サービスやWebサイト制作・運用サービスが拡大し、売上増加を牽引しております。加えて企業のソーシャルメディア活用の積極化に伴い、Facebook、Twitter、Google+、LINE、YouTube等企業のソーシャルメディア公式アカウントの一括運用代行を行う「エンゲージメント・マーケティング・センター」サービスを立ち上げ、ソーシャルメディア関連サービスの更なる拡大を図ってまいります。

また、前事業年度から積極的に投資しておりました人材確保・育成による体制拡充の取り組みにおいては、技術力向上を目的とした研修の実施、独自の品質マネジメントシステムの整備、ウェブガーデン仙台における制作体制の拡充により収益性の向上を推進しております。引き続き収益性の向上に向けて、Webマネジメントセンター運営代行サービスおよびエンゲージメント・マーケティング・センターの拡充、ならびに事業拡大に備えた経営基盤の強化に取り組んでまいります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は4,014百万円(前年同四半期比16.1%増)、営業利益は145百万円(前年同四半期比36.1%増)、経常利益は144百万円(前年同四半期比36.4%増)、四半期純利益は72百万円(前年同四半期比60.7%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (総資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は2,364百万円(前連結会計年度末比83百万円の減少)となりました。これは主として、仕掛品が51百万円、投資その他の資産が43百万円増加したものの、現金及び預金が164百万円減少したことによるものです。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は893百万円(前連結会計年度末比151百万円の減少)となりました。これは主として、買掛金が120百万円、賞与引当金が63百万円減少したことによるものです。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は1,471百万円(前連結会計年度末比68百万円の増加)となりました。これは主として、利益剰余金が49百万円増加したことによるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月9日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

#### (配当予想について)

当社グループは継続的に企業価値の向上に努め、株主に対する長期的かつ総合的な利益還元を行うことを経営の重要な課題の一つとして位置づけております。財務体質の強化及び将来の事業拡大に備えるための内部留保の充実を中心に据えながら、経営成績および財政状態を勘案し、総合的な株主への利益還元を実施しつつ、連結配当性向20%程度を目標にしております。

当期末の配当につきましては、現時点では未定とさせていただきます。今後予想が可能となりました段階で、可能な限り速やかに公表させていただきますたく存じます。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,090,307	926,060
受取手形及び売掛金	950,211	911,967
仕掛品	48,331	99,752
その他	64,494	61,258
貸倒引当金	△473	△455
流動資産合計	2,152,871	1,998,583
固定資産		
有形固定資産	135,491	157,998
無形固定資産	14,694	19,939
投資その他の資産	145,122	188,205
固定資産合計	295,308	366,143
資産合計	2,448,179	2,364,726
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	526,176	405,265
1年内返済予定の長期借入金	16,008	6,630
未払法人税等	66,922	13,373
賞与引当金	96,450	32,613
受注損失引当金	294	—
その他	282,250	368,167
流動負債合計	988,102	826,050
固定負債		
長期借入金	2,628	—
その他	54,812	67,547
固定負債合計	57,440	67,547
負債合計	1,045,543	893,597
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	773,292	776,191
資本剰余金	403,755	406,654
利益剰余金	238,105	287,552
自己株式	△26,511	△26,511
株主資本合計	1,388,641	1,443,886
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,597	5,799
その他の包括利益累計額合計	1,597	5,799
新株予約権	12,396	21,442
純資産合計	1,402,636	1,471,128
負債純資産合計	2,448,179	2,364,726

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	3,456,598	4,014,740
売上原価	2,649,760	3,190,994
売上総利益	806,838	823,745
販売費及び一般管理費	700,286	678,699
営業利益	106,551	145,046
営業外収益		
受取利息	93	94
受取配当金	138	169
その他	130	204
営業外収益合計	362	468
営業外費用		
支払利息	983	1,089
その他	173	166
営業外費用合計	1,157	1,256
経常利益	105,756	144,258
特別利益		
投資有価証券売却益	—	369
新株予約権戻入益	46	34
特別利益合計	46	403
特別損失		
固定資産除却損	207	177
本社移転費用	18,265	—
特別損失合計	18,472	177
税金等調整前四半期純利益	87,330	144,485
法人税、住民税及び事業税	2,955	41,091
法人税等調整額	39,236	30,836
法人税等合計	42,192	71,927
少数株主損益調整前四半期純利益	45,137	72,557
四半期純利益	45,137	72,557

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	45,137	72,557
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,010	4,201
その他の包括利益合計	△1,010	4,201
四半期包括利益	44,126	76,759
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	44,126	76,759
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。